

こんなふうに活動プログラムを組んでみよう

1 メインの活動を決めましょう

わたしは、今回の宿泊で
キャンプファイアと野外
炊飯と磯遊びをさせたい

	午 前	午 後	夜
一 日 目	10:00 出合いのつどい		19:00 キャンプファイア
二 日 目	9:00 磯遊び		
三 日 目	9:30 野外炊飯	14:00 別れのつどい	



2日目の夜はゆっくりと寝させたいのでキャンプファイアは1日目
にしました。

午後の野外炊飯は、混み合いそうなので午前中にします。メニューも焼きそばにすれば所要時間が短くて済みます。

磯遊びは、干潮になる2日目の午前
にしました。

2 変化のある活動にしよう

一日中海で過ごすのもいいけど、活動エリアに変化を持たせた方が楽しいかもしれない

	午 前	午 後	夜
一 日 目	10:00 出合いのつどい	13:00 海浜フレンドパーク	19:00 キャンプファイア
二 日 目	9:30 磯遊び	13:00 いかだ乗り	19:00 ナイトハイキング
三 日 目	9:30 野外炊飯	14:00 別れのつどい	



期待に胸をふくらませている子どもたちの集団生活のスタートとしては、最適なプログラムです。主に協調性を育むイニシアチブゲームです。雨天時案としても適しています。

ブイと角材、板、ロープを組み合わせ、協力していかだを作り海へ漕ぎ出します。

2日目の夜は、ゆっくり寝かせてあげたいのでナイトハイキングにします。コースは自然の家を時計回りに1周する40分コースにします。

3 雨天時案を考えよう

雨天時案は、晴天時案と同じねらいの活動を考えてみました

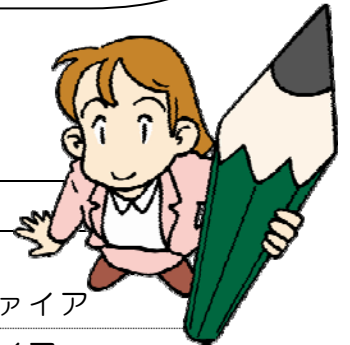
	午 前	午 後	夜
一 日 目	10:00 出会いのつどい	13:00 海浜フレンドパーク	19:00 キャンプファイア
二 日 目	9:30 磯遊び 貝の壁飾り	13:00 いかだ乗り 室内ビュウオリエンテERING	19:00 ナイトハイキング キャンドルファイア 伝承遊び
三 日 目	9:30 野外炊飯	14:00 別れのつどい	



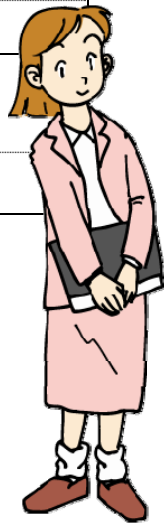
貝殻を使って、少しでも海を感じられるものにしました。

けん玉、おはじき、お手玉などで静かに夜を過ごしてみます。「昔はこんなふうだったのかな」なんて考えさせるのもおもしろいかもしれません。

4 休み時間をつくろう



	午 前	午 後	夜
一 日 目	10:00 出会いのつどい	13:00 海浜フレンドパーク	19:00 キャンプファイア
二 日 目	9:30 磯遊び 貝の壁飾り	13:00 いかだ乗り 室内ビュウオリエンテERING	19:00 ナイトハイキング キャンドルファイア 伝承遊び
三 日 目	9:30 野外炊飯	14:00 別れのつどい	



「空きすぎだな」と思っても、無理して活動を入れない方がよいと思います。活動の間には、自由に使える時間があってもよいでしょう。そういった時間を設けておいた方が楽しく過ごせると思います。

☆友達との語らいに時間を使ったり、身体を休めたりと、各団体が有効に使える時間です。